

種名	<u>オオルリボシヤンマ</u> <u>Aeshna nigroflava</u> 
分類	昆虫綱トンボ目 イトトンボ科
俗称	
形態的な特徴	体長約 80mm、後翅長約 55mm。ルリボシヤンマに似るが、胸側の前方の淡色条の上端はまさかり形に後方で広がる。♂の尾部上付属器の背面先端に短棘列があり、♀の尾毛の外縁は外側に膨らまず直線状。
分布	北海道と本州北半、近畿地方に多いが、中国地方や九州では局所的となる。四国には知られていない。
繁殖行動	成虫期は7月下旬から10月上旬。
生息場所	池沼、湿原など生息地は幅広いが、木立のない開けた止水に多い。
食性	
生息環境への配慮事項	
引用文献：改訂新版 世界文化生物大図鑑 昆虫Ⅰ を改変	